iNTACS ニュースレター 2024 年 4 月号

親愛なる iNTACS e.V. メンバー、SPICE アセッサー、そして intacs®の友人の皆様！

自動車業界に向け、新しい Automotive SPICE® PAM 4.0 と VDA-QMC® ガイドライン V2.0 が正式発行されております。ここに慶んで真新しい"ASPICE PAM 4.0 アップグレード"トレーニングのリリースをお知らせいたします。去る 4 月より実施が始まっており、ご受講により PAM3.1 から 4.0 への変更に関する包括的な理解が得られます。

ですがニュースはこれに尽きません！　私どもは改善と革新への道を歩み続けます。みなさまのキャリア構築の一助となるべく、既存のトレーニングについても刷新が行われていることをご報告申し上げます。PAM4.0 に基づく自動車業界向けアセスメント実施に必要な全てが詰め込まれた、更新版の PAM4.0 対応トレーニングは、2024 年 10 月にリリースされます。是非ご注目ください。また、モデルとガイドラインを詳しく学習する、新登場の“プロセスエキスパート”トレーニングについても、目下鋭意開発中です。このように、現場に対してプロセス要件の達成を導く立場にいらっしゃる開発者や品質担当にとって必要なトレーニングが、完成しつつあります。

トレーニング以外の iNTACS の各種 WG も成果を上げております。また、自動車業界以外のコミュニティも着々と育ちつつあります。

今後ともよろしくお願いいたします。

iNTACS “情報管理”WG

iNTACS ニュースレター 2024 年 4 月号

intacs.info
International Assessor Certification Scheme

目次

エグゼクティブボードからのお知らせ 3

JAXA(宇宙航空研究開発機構)の PAM が iNTACS®ウェブサイトにて発行 3

アセスメント認定書の作成および使用 3

intacs®トレーニングコンセプトの更新 4

第 1 回 Automotive SPICE® 4.0 アップグレードトレーニングを成功裡に実施 4

iNTACS の各 WG からのお知らせ 5

“トレーニング開発”WG 5

“サイバーセキュリティ SPICE”WG 6

“メカニカル SPICE”WG 6

“ハードウェア SPICE”WG 7

“IT サービス SPICE”WG 7

“国際化”WG 8

認証機関からのお知らせ 11

ECQA からのお知らせ 11

VDA Automotive SYS カンファレンス 2024 11

免責事項、商標および商号 12

商標 12

翻訳 12

ご意見およびフィードバック 13

エグゼクティブボードからのお知らせ

iNTACS e.V. のエグゼクティブボードおよびアドバイザリーボード年次会議

ドイツ・ビュルツブルグ – 1 月 10 日に iNTACS のエグゼクティブボードおよびアドバイザリーボードのメンバーが一堂に会し、年次会議が開かれました。この会議は各種 WG の活動に関する近況やアイディアを交換する貴重な場となっています。
会議ではアドバイザリーボードより、戦略や方向性に関する重要な意見が提起され、またエグゼクティブボードからは、進行中のプロジェクトの進捗や今後の計画について発表が行われました。中心議題は、Automotive SPICE® PAM 4.0 に対応するためのトレーニングコンセプトの刷新と、新設の”プロセスエキスパート”トレーニングでした。その他、コンセプト刷新に伴うアセッサー資格の取得や更新のルール変更についても議論されました。
2024 年の iNTACS e.V.のオンライン年次総会は、9 月 4 日(1:00pm - 3:00pm CEST)に予定しております。iNTACS メンバーにみなさまにはメールおよび手紙にて招待状をお届けいたします。ご質問ご要望がおありでしたら、どうぞお気軽にエグゼクティブボードまでお問合せ願います。(executive@intacs.info)

JAXA(宇宙航空研究開発機構)の PAM が iNTACS®ウェブサイトにて発行

iNTACS ウェブサイトに、新しい PAM が登場しました！ 日本の宇宙航空研究開発機構(JAXA®)が、JERG-0-049 (https://sma.jaxa.jp/techdoc_en.html 参照)に従ったソフトウェ開発のために、独自のプロセスアセスメントモデル(https://intacs.info/spice-center 参照)を発行しました。 JAXA®-PAM は ISO/IEC 33004 を遵守し、ISO/IEC 33020 に準拠したアセスメントモデルであり、このことは iNTACS が行ったテクニカルレビューを通じて確認済です。

アセスメント認定書の作成および使用

非営利組織として、iNTACS e.V. のほうではパートナー企業様の営業活動に干渉はいたしません。このことはアセスメント認定書に関しても同様です。アセスメント認定書の発行は、アセスメントを実施したアセッサーあるいは組織の責任において可能ではあります。ただしその場合には、アセスメント認定書に intacs®のロゴや商標の記載は禁じられていることを、ご承知おき願います。アセッサーの署名と共に intacs®認証番号を併記していただくことは可能です。VDA QMC®の商標および規制についてもご留意ください。

intacs® トレーニングコンセプトの更新

iNTACS e.V.は VDA のパートナーらと共に、 Automotive SPICE® 4.0 対応のトレーニングコースに適用されるトレーニングコンセプトの更新作業を行いました。アセッサーの資格レベルに変化はありません。プロセスエキスパートトレーニングは、技術開発の範囲に対して独立的に提供されます。プロビジョナルアセッサー向けの差分コースは追って提供されます。目下これらの変更作業に取り組んでおります。発行の動向に関しましては、私どものウェブサイトにご注目願います。https://intacs.info/training-center

第 1 回 Automotive SPICE® 4.0 アップグレードトレーニングを成功裡に実施

iNTACS e.V. では、初めてとなる Automotive SPICE® 4.0 対応アップグレードトレーニングのパイロット版を、2024 年 2 月 28、29 日に成功裡に実施いたしました。この 2 日間のトレーニングには、認定トレーニングプロバイダーから認定インストラクターらが参加しました。この場が、教材を始めて披露し、国際コミュニティで活躍する各国のインストラクターらと議論および意見交換をする、最初の機会となりました。ここで得られたフィードバックをレビューの一環として取り込み、更新版の教材を発行いたします。VDA AK13 のメンバーらもレビューに参画しています。みなさまの貢献が実を結びますように！

エグゼクティブボード担当者：
Lars Dittmann (lars.dittmann@intacs.info)

iNTACS の各 WG からのお知らせ

“トレーニング開発”WG

intacs® のトレーニング新体系に、“合体型”コースを追加

数か月前にご案内させていただいたように、iNTACS では今年、認定 SPICE アセッサー向けのトレーニング体系を刷新するとともに、 Automotive SPICE® 4.0 対応のトレーニング自体も更新いたします。
新設される intacs® 認定 Automotive SPICE®プロセスエキスパートトレーニングは、モデルの理解が必要なアセッサーに役立つのみならず 、開発現場のプロセスやプロジェクトを PAM に遵守させるお立場にいらっしゃる、実装担当の方々にも有用です。
また、VDA、OEM、そしてサプライヤーの関係者らとの綿密な議論の結果、iNTACS ではプロビジョナルアセッサー資格に至る新しいルートの追加を決定いたしました。標準的な道のりは、まずプロセスエキスパートトレーニングに参加して PAM の内容を把握した後、現場に戻ってモデルを実装する経験をしてみた上で、プロビジョナルアセッサートレーニングに参加する、という流れですが、今回新設するコースは、必要な全ての知識を「ワンステップ」で修得してプロビジョナルアセッサー資格に至る、というものです。
この“合体型”は、プロセスエキスパートとプロビジョナルアセッサーの両トレーニングの教材および演習を 7 日間でまとめて履修しながら、最終日のみに一度のテストを受験するコースとなります。ただ、トレーニングが長きに渡るため、集中力や理解の面で受講者にとっては難しい面もあります。”標準型”では両コースを 4 日間ずつと、スケジュール的に余裕がありますので、こちらもお薦めいたします。
このような急な変更発生により、新体系トレーニングのリリースは、当初予定されていた 2024 年 7 月より 10 月 1 日への延期が余儀なくされます。

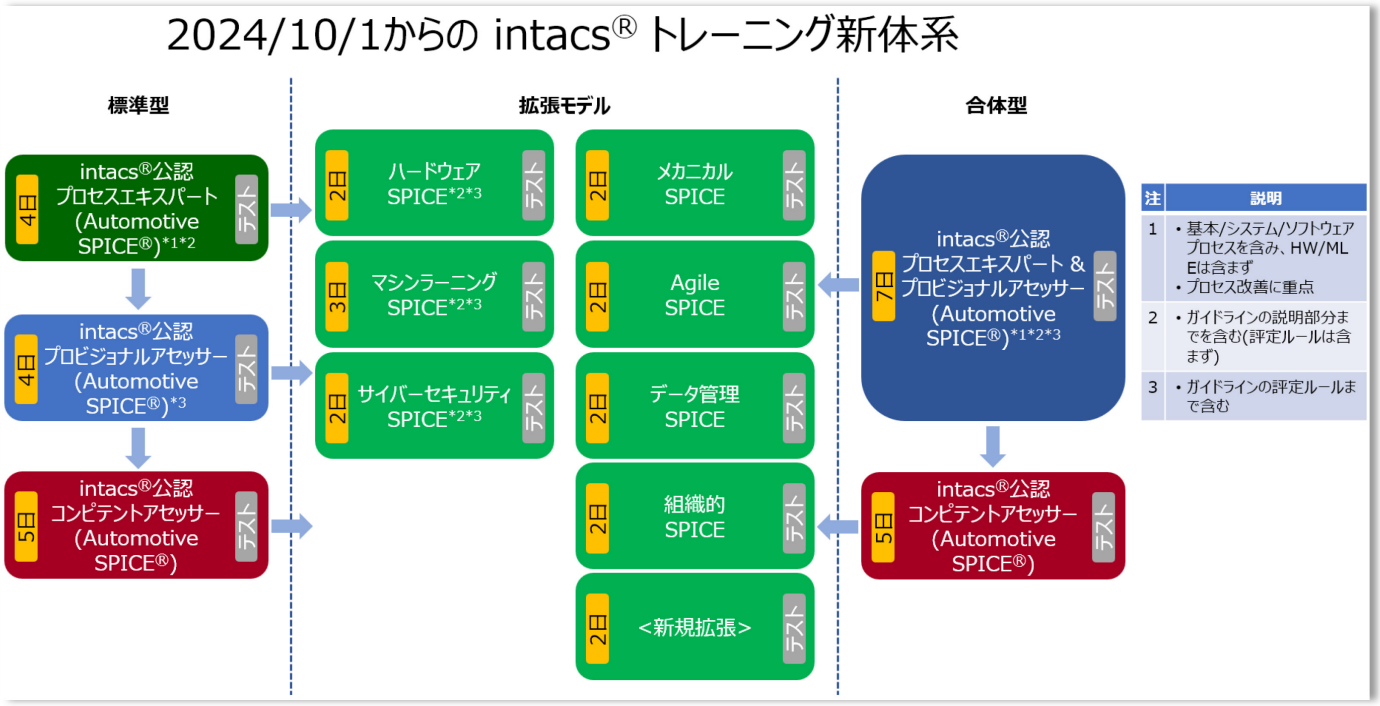

図 1：iNTACS トレーニング新体系

より詳細な情報につきましては右記 URL をご参照ください。https://intacs.info/training-center

担当者：
Jürgen Schmid (juergen.schmied@intacs.info) & Bernhard Sechser (bernhard.sechser@intacs.info)
iNTACS “トレーニング開発”WG リーダー

“サイバーセキュリティ SPICE”WG

新しい Automotive SPICE® PAM 4.0 と Guidelines 2.0 の登場に伴い、サイバーセキュリティのための Automotive SPICE®向けアセッサートレーニング教材の参照関係も更新が必要となります。現在この作業の進め方を協議中ですが、2024 年 6 月末までの更新作業完了を目指しております。
この更新作業を行うついでに、他の改善も盛り込もうかと思いますので、お気づきの点がありましたらぜひお知らせ願います。
サイバーセキュリティのための Automotive SPICE® に携わる者として、みなさまからの貴重なご意見をお待ちしております。

担当者：
Thomas Liedtke (thomas.liedtke@intacs.info)
iNTACS “サイバーセキュリティ SPICE”WG リーダー

“メカニカル SPICE”WG

“メカニカルエンジニアリングのための SPICE 2.0”が発行されました

“メカニカルエンジニアリングのための SPICE”は一新されています。この PAM を単純化してアセスメントに適用しやすいように、従来あったシステム V サイクルとコンポーネント V サイクルを、一つのメカニックス V サイクルとして統合しました。更に、今回 Automotive SPICE® 4.0 に導入された構造的変化も取り込んでおります。
新しい“メカニカルエンジニアリングのための SPICE 2.0”はここからダウンロードいただけます。アセッサーコミュニティのみなさまからの貴重なご意見ご提案をいただきたく、この新バージョンを是非ともレビューをしていただき、 iNTACS ウェブサイト上のチケットとしてお寄せください。

担当者：
Andre Zeh (andre.zeh@intacs.info)
iNTACS “メカニカル SPICE”WG リーダー

“ハードウェア SPICE”WG

iNTACS の”ハードウェア SPICE“WG より、この場を借りてみなさまに新しい WG リーダーを紹介させていただきます。Attila Fehérvári 氏は、Automotive SPICE® のプリンシパルアセッサーであると同時に、本 WG の設立メンバーでもあります。豊富な経験を持つ氏は、必ずや Pierre Metz 博士が築いてきた成果をスムーズに継承発展させてくれることでしょう。エグゼクティブボードとアドバイザリーボードは、長年にわたって iNTACS と SPICE コミュニティのために惜しみなくご尽力してくださった Pierre Metz 博士に、心から感謝申し上げます！

本 WG の目標はこれまでと変わらず、自動車業界における電気/ハードウェアエンジニアリングのためのプロセスアセスメントモデルを提供・改善し続けることです。本モデルは他の最新 Automotive SPICE PAM/PRM と常に歩調を合わせながら、ハードウェア面から機能安全やサイバーセキュリティといった補足情報も提供いたします。

最新版の intacs® ハードウェア SPICE 3.0 は昨年 12 月にリリースしております。トレーニングは intacs® の新体系トレーニングに則り、2024 年第 3 四半期にスタートいたします。

担当者：
Attila Fehérvári (attila.fehervari@intacs.info)

iNTACS “ハードウェア SPICE”WG リーダー

“IT サービス SPICE”WG

私どもは 2022 年 6 月に”IT サービスのための SPICE PAM V4.0”をリリースしております。その後ご関心を頂いている方々を対象に、パイロットトレーニングとアセスメントを数回行ってまいりました。

今回お伝えしたいニュースは、”IT サービスのための SPICE”向けのプロセスエキスパートとプロビジョナルアセッサーの合体型トレーニングのリリースです。

更には、コンピテントアセッサートレーニングのほうも準備中です。完成した暁には、”IT サービスのための SPICE”独自のキャリアパスが確立することになります。

PAM の更新版およびコンピテントアセッサートレーニングは、2024 年末に完成し、レビューを開始する計画です。

担当者：
Eberhard Hübner (eberhard.huebner@intacs.info)

iNTACS “IT サービスのための SPICE”WG リーダー

“国際化”WG

フランスで初めての Gate4SPICE イベント開催

iNTACS のフランス地域代表である Christophe Debou 氏が中心となって、フランスで初めての Gate4SPICE イベントが、2023 年 10 月 12 日にクレテイユの“Maison du Handball”において開催されました。フランス、ベルギー、スイスから 33 名の方々が参加し、ASPICE のフランス語コミュニティのキックオフを祝うと共に、リリース間近の ASPICE 4.0 をテーマとして、午前中はプレゼンテーション、午後はワークショップが行われました。Automotive SPICE®を新しいドメインにどう展開すべきか、 Automotive SPICE®に絡む複合的要素をどう融合するか、について活発な議論が行われました。次の Gate4SPICE フランスは 2024 年 4 月 24 日の予定です。

イベントの様子はこちらでご覧いただけます。

インド SPICE Network が Gate4SPICE イベント開催

2023 年 9 月 23 日、iNTACS のインド地域代表 Sunil Kumar 氏が主宰し、”Automotive SPICE® 4.0 の解剖と’安全’&’セキュリティ’の確立”をテーマにした Gate4SPICE イベントが行われました。このイベントにはグローバルに活躍する自動車業界の専門家らが一堂に会し、 Automotive SPICE® 4.0 の最新動向や業界にもたらす広範囲な影響について議論が行われました。SPICE の範疇を越えた、機能安全やサイバーセキュリティなどのトピックについても啓発的な意見が交わされました。

図 2：インド SPICE Network の集合写真

オンライン開催のおかげで豪華なスピーカー陣が勢揃いとなり、各々が持つ専門知識や洞察を惜しみなく披露してくれたことにより、参加者らは難解なテーマに対しての理解を深めることができました。

示唆に富んだプレゼンテーションに加え、TARA (Threat Analysis and Risk Assessment)のワークショップも行われました。参加者は複数のチームに分かれ、互いに協力し合いながら難解な TARA と格闘しました。この実践的な経験を通じて、自動車業界におけるリスクをどう評価して対処すべきかについて、貴重な洞察を得ることができました。

イベントの様子はこちらでご覧いただけます。

中国からのお知らせ

中国からは、去年行われた VDA-QMC 中国と CSN のアセッサーイベントについてお知らせいたします。これらのイベントは、中国自動車業界の専門家らにとって、ソフトウェア品質管理に関する様々なトピックについて議論し学習する貴重な場として定着しています。

以下に 2023 年に開催されたイベントの要約をお伝えいたします。

VDA-QMC の活動

- 2023 年 3 月 24 日 ：第 5 回 SYS 中国ワークショップ (69 名参加)
- 2023 年 10 月 19 日：ASPICE オンラインカンファレンス (201 名参加)
- 2023 年 11 月 1～3 日：第 6 回 VDA Automotive SYS カンファレンス中国 (220 名参加)

図 3：VDA Automotive SYS カンファレンス中国の集合写真

Gate4SPICE の活動

- 2023 年 4 月 15 日：Gate4SPICE イベント (EAST 主催)
  トピック：効率的な SW 品質管理の追求 (22 名参加)
- 2023 年 5 月 26 日：Gate4SPICE イベント (CARIAD 主催)
  トピック：ツールチェーンによるソフトウェア品質のサポート方法 (27 名参加)

CSN の活動

- 2023 年 6 月 5 日：Agile SPICE ワークショップ (35 名参加)
- 2023 年 7 月 14 日：高信頼性自動車 EE 製品の開発 (33 名参加)
- 2023 年 9 月 8 日：車載ソフトウェアの要件エンジニアリング (16 名参加)
- 2023 年 9 月 15 日：第 7 回 CSN カンファレンス (144 名参加)
- 2023 年 10 月 24 日：ソフトウェアのみの製品開発プロセスの研究
- 2023 年 12 月 1 日：企業における ASPICE 実装状況の分析 (35 名参加)

図 4: 第 7 回 CSN カンファレンスの集合写真

参考：CSN の概要

CSN（“China SPICE Network”）は中国における SPICE コミュニティであり、281 名のメンバーを擁します。

目標は以下の通りです：

- 中国において、品質管理、ソフトウェア製品開発、SPICE および Automotive SPICE®といったテーマに関心を持つ全てのアセッサーやエンジニアらに、開かれたコミュニケーションの場を提供すること
- SPICE に関する解釈の問題を、経験や知識の交流を通じて解決すること
- SPICE に関する新しいトピックを切り拓いて行くためのワークショップや研究を組織すること
- SPICE 関連の国際的な動向を共有すること
- 参加者に EE (EE-AC、EE-EP) を提供すること
- intacs®と中国の SPICE アセッサー間のコミュニケーションチャネルを確立すること
- intacs®と VDA-QMC の中国における活動をサポートすること

担当者：
Bernhard Sechser (bernhard.sechser@intacs.info)
iNTACS “国際化”WG リーダー

認証機関からのお知らせ

ECQA からのお知らせ

ECQA からは、iNTACS が認定している(非自動車の)拡張 PAM (Agile/ハードウェア/データ管理 SPICE) のトレーニングプロバイダーが増えていることを、慶んでお知らせいたします。登録プロバイダーは全世界に渡ります。つい先日、中国のあるトレーニングプロバイダーのほうで初めてとなる Agile SPICE トレーニングを実施し、 ECQA にとって認定機関として初となる認定試験も成功裡に行われました。拡張 PAM への関心がマーケットに浸透し、トレーニングを実施する教育機関も増えつつあることの証しと言えます。

本記事は ECQA によりご提供いただきました。

担当者：
Michael Reiner (info@ecqa.org)
ECQA GmbH CEO

VDA Automotive SYS カンファレンス 2024

カンファレンステーマ：「ソフトウェアに基づく車載システムのための品質、安全およびセキュリティ」
2024 年 7 月 3～5 日
https://vda-qmc.de/en/events/

Landgut Stober
Behnitzer Dorfstraße 27-31
14641 Nauen OT Groß Behnitz
Germany

本記事は VDA QMC によりご提供いただきました。

担当者：
Dr. Jan Morenzin (office@automotivespice.com)
Automotive SPICE 認定オフィス

免責事項、商標および商号

ニュースレターの登録やキャンセルは、intacs.info にログイン後、"プロフィール編集-ニュースレター/言語"にて行えます。

商標

商標の使用に関し、各パートナーと合意した以下の詳細についてご留意願います。
intacs®、Agile SPICE®、Automotive SPICE®、VDA QMC®、ECQA®は登録商標です。左記商標および関連ロゴの使用は、いかなる種類の証明書にも使用が禁止されています。
他の目的でロゴを使用する際には、必ず事前に当該権利保有者から書面による承認を得る必要があります。いかなる違反もアセッサー資格の喪失や、法的措置を引き起こす可能性があります。
アセッサー資格認証の初回および更新申請に関する「アセッサー資格認証申請書」中の記述にもご注意願います。
この文書で使用されている商標：

- Automotive SPICE®, ASPICE®, VDA® および QMC® は VDA Verband der Automobilindustrie e.V., 10117, Berlin, DE の登録商標です。
- ECQA® は Reiner, Michael, 3552, Dross, AT の登録商標です。
- iNTACS®、intacs® および Agile SPICE™ は International Assessor Certification Scheme e.V. (intacs e.V.), 51147, Köln, DE の登録商標です。
- JAXA® は宇宙航空研究開発機構 〒182-8522 東京都調布市深大寺東町 7 丁目 44-1 の登録商標です。

翻訳

すべての翻訳は正式版である英語版ニュースレターに基づいています。英語版並びに全翻訳版とも intacs e.V.の著作物です。
本ニュースレターを翻訳してくださった翻訳者の方々に感謝申し上げます。

	中国語翻訳者： Yawen (Evan) Hou (qchaier@126.com) iNTACS "情報管理"WG メンバー
	日本語翻訳者： 蔡光浩 (chekwangho@quantumassoc.co.jp) iNTACS 韓国代表
	韓国語翻訳者： Jeong Kee Kim (jkkim@cnbis.co.kr) Korean SPICE Network 副会長

ご意見およびフィードバック

ニュースレターに関するご意見やフィードバックはおありでしょうか？

皆様からのフィードバックをお待ちしております！

Thomas Kömmerling & Team より

担当者：
Thomas Kömmerling (thomas.koemmerling@intacs.info)
iNTACS “情報管理”WG リーダー
アドバイザリーボードメンバー

International Assessor Certification Scheme e.V. (iNTACS e.V.), Herderstr. 7, 51147 Köln, Germany